

ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」
 <めざす姿>認め合い 自分で考え チャレンジする子
 多治見市立共栄小学校 R8.1.30

第2回児童・保護者アンケートの結果報告 -来年度に向けて、これらの集計結果やご意見生かしていきます。-

共栄小校長 加藤 隆史

12月に実施した児童の学校生活に関するアンケートと保護者アンケートの結果と分析を以下に示させていただきます。保護者の皆様もご回答ありがとうございました。今回は回答率が82%と、前期よりも14%上昇しました。より多くの保護者様の意見を知ることができ、有難いです。今後も、保護者や地域とともに子どもたちを育てていく共栄小であるため、アンケートのご回答、そして忌憚のないご意見をお待ちしております。

ご意見、ご要望について、すべてに目を通させていただきました。改善できる点につきましては、早速、策を講じていきます。また、職員でも結果を共有し、それを踏まえて来年度の教育活動について検討していきます。

令和7年度後期 共栄小学校 児童学校生活振り返りアンケート結果 回答188人

4:とてもあてはまる 3:あてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない 《数字は%》

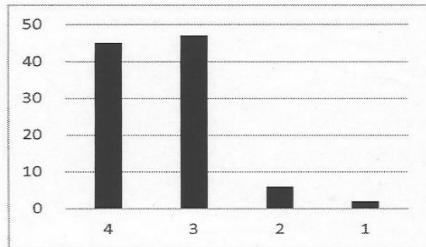
I 楽しく学校に通っていますか。

肯定的回答 92%

前回比 ±0%

R7後期 R7前期

4	45	56
3	47	36
2	6	7
1	2	1



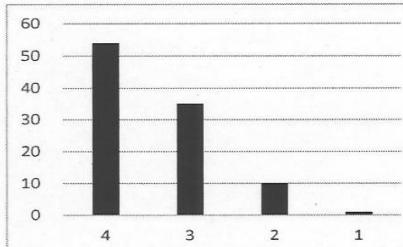
2 友だちのいいところを見つけることができていますか

肯定的回答 95%

前回比 -6%

R7後期 R7前期

4	54	57
3	35	38
2	10	4
1	1	1



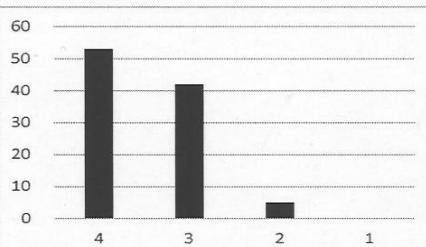
3 友だちと意見や考えがちがっても、受け入れることができますか

肯定的回答 94%

前回比 +1%

R7後期 R7前期

4	53	55
3	42	39
2	5	5
1	0	1



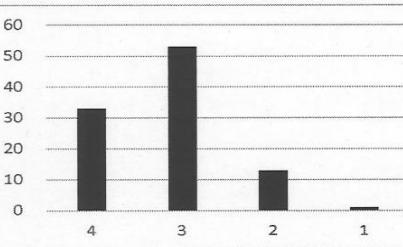
4 次に何を、どのようにしたらよいか自分で考え、勉強していますか

肯定的回答 85%

前回比 +1%

R7後期 R7前期

4	33	41
3	53	44
2	13	11
1	1	4



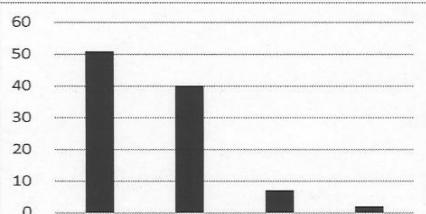
5 つづいていいこと、やってはいけないことを考えて、行動することができますか

肯定的回答 91%

前回比 -3%

R7後期 R7前期

4	51	55
3	40	39
2	7	5
1	2	1



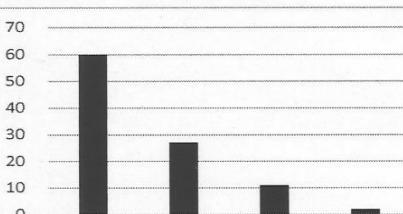
6 今、頑張っていることがありますか。

肯定的回答 94%

前回比 -7%

R7後期 R7前期

4	60	72
3	27	22
2	11	9
1	2	1



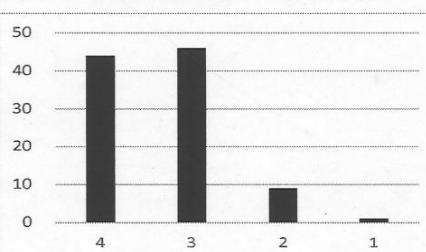
7 苦手なことや、嫌なことでもがんばってやっていますか。

肯定的回答 90%

前回比 +1%

R7後期 R7前期

4	44	37
3	46	52
2	9	10
1	1	3



○どの質問項目も肯定的な回答が高く、多くの児童が安心して学校生活をおくることができます。

○「今、頑張っていること」「共栄小学校のよいところ」については多くの児童がこれらについて具体的に答えることができ、自らの頑張りや仲間や学校のよさに気付いていました。

●個人でみたときに、学校生活に不安を抱えていたり、無気力であったりする児童がいることを受け止め、十分に話を聞いていきたいです。

●「自分で考えて行動すること」についての項目が他との比較の中で肯定的な回答が低く、この点を踏まえた指導をしていきます。

令和7年度後期 共栄小学校 保護者アンケート結果 提出率 138人(169人中) 82%(前回比+14)

4:よくあてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない 0:分からぬ・未提出 《数字は%》

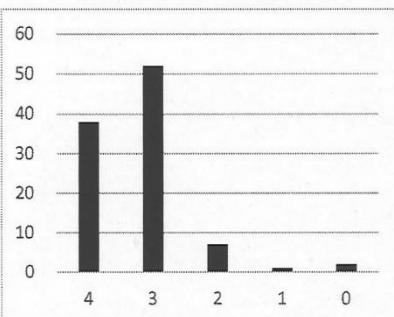
1 お子さんは友だちのよさや違いを認め合って生活できている。

肯定的回答 91.9%

前期比 7.1%

R7後期 R7前期 (%)

4	38	36
3	52	48
2	7	12
1	1	3
0	2	1



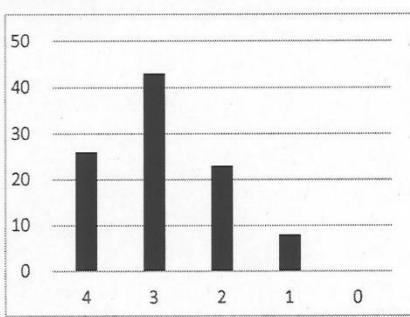
2 お子さんは自分で考えて学習を進めたり、行動したりできている。

肯定的回答 68.8%

前期比 7.4%

R7後期 R7前期 (%)

4	26	19
3	43	43
2	23	28
1	8	10
0	0	0



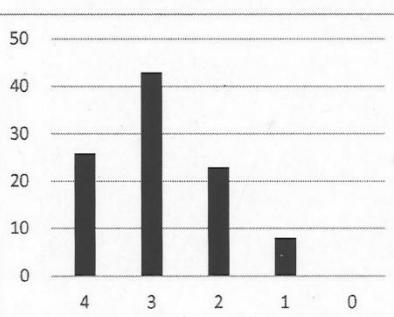
3 お子さんは何事にも進んでチャレンジしている。

肯定的回答 69.6%

前期比 0.3%

R7後期 R7前期 (%)

4	26	21
3	43	48
2	23	28
1	8	3
0	0	0



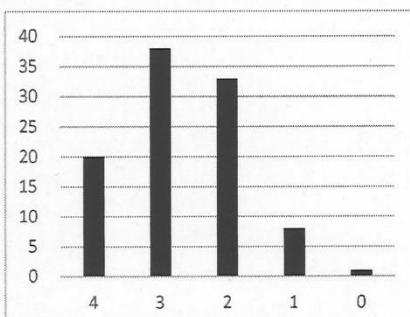
4 お子さんは進んで家庭学習に取り組んでいる。

肯定的回答 58.8%

前期比 3.0%

R7後期 R7前期 (%)

4	20	18
3	38	38
2	33	29
1	8	14
0	1	1



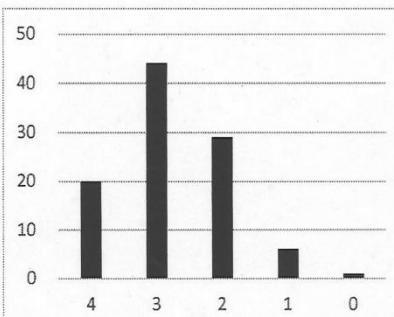
5 お子さんは進んでさわやかな挨拶をしている。

肯定的回答 65%

前期比 -1.4%

R7後期 R7前期 (%)

4	20	18
3	44	48
2	29	29
1	6	4
0	1	1



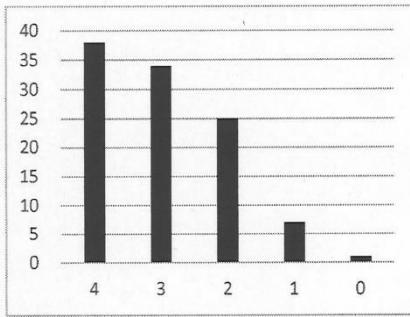
6 お子さんは運動に親しむなど体力・健康増進に取り組んでいる。

肯定的回答 68.3%

前期比 -3.0%

R7後期 R7前期 (%)

4	38	33
3	34	36
2	25	23
1	7	5
0	1	2



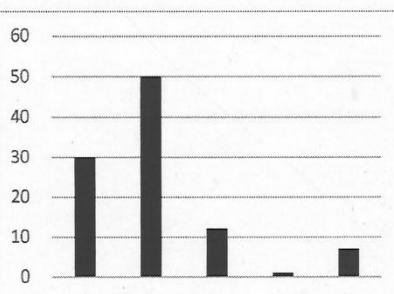
7 学校は一人一人の子どもに寄り添い、大切にして指導している。

肯定的回答 85.9%

前期比 -1.3%

R7後期 R7前期 (%)

4	30	37
3	50	52
2	12	10
1	1	3
0	7	3



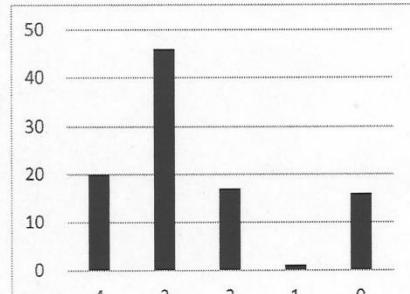
8 学校はいじめの未然防止や早期対応に向けて指導ができている。

肯定的回答 78.4%

前期比 -7.7%

R7後期 R7前期 (%)

4	20	21
3	46	55
2	17	9
1	1	4
0	16	11



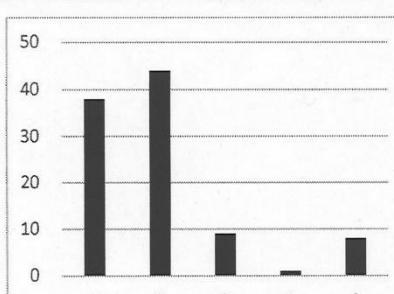
9 学校はタブレット端末の利用などICTの指導ができている。

肯定的回答 88.3%

前期比 -0.2%

R7後期 R7前期 (%)

4	38	37
3	44	46
2	9	10
1	1	1
0	8	6



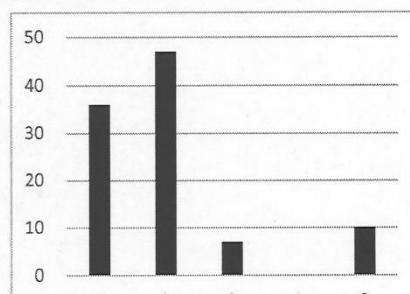
10 学校は防災や命を守る指導ができている。

肯定的回答 92.7%

前期比 3.9%

R7後期 R7前期 (%)

4	36	29
3	47	54
2	7	10
1	0	1
0	10	6



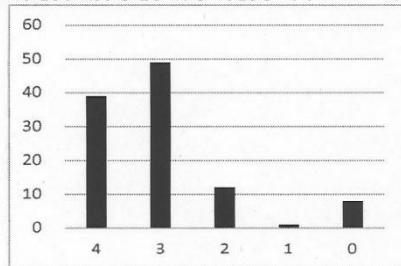
11 学校は学校行事や体験活動、学校公開の充実を図っている。

肯定的回答92.4%

前期比0.4%

R7後期 R7前期 (%)

4	39	45
3	49	46
2	12	4
1	1	4
0	8	1



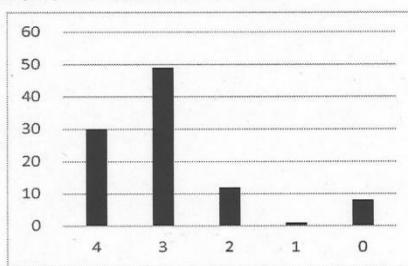
12 学校は家庭との連携を図っている。

肯定的回答85.3%

前期比0.1

R7後期 R7前期 (%)

4	30	27
3	49	54
2	12	12
1	1	3
0	8	4



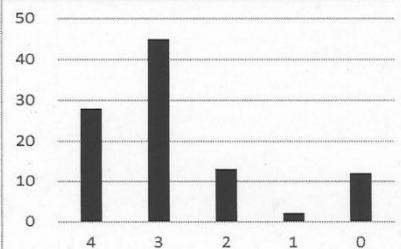
13 学校は地域との連携を図っている。

肯定的回答82.8%

前期比0.4

R7後期 R7前期 (%)

4	28	26
3	45	53
2	13	15
1	2	2
0	12	4



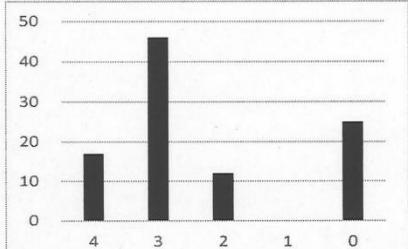
14 学校は働き方改革を適切に進めている。

肯定的回答83.5%

前期比-0.7

R7後期 R7前期 (%)

4	17	22
3	46	54
2	12	14
1	0	0
0	25	9



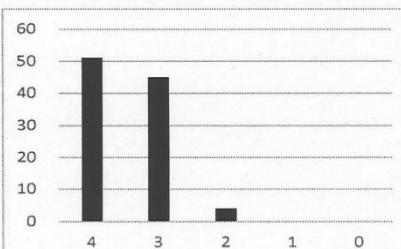
15 ご家庭ではお子さんとのふれあいを大切にしている。

肯定的回答96.4%

前期比1.7%

R7後期 R7前期 (%)

4	51	48
3	45	47
2	4	5
1	0	0
0	0	0



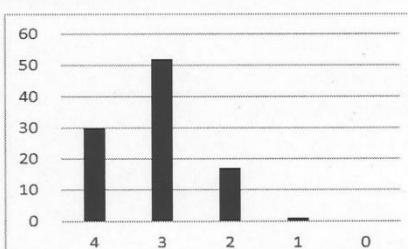
ご家庭ではお子さんとのテレビやゲーム、スマホについて話し合いルールを作っている。

肯定的回答81.8%

前期比0.3%

R7後期 R7前期 (%)

4	30	33
3	52	49
2	17	17
1	1	1
0	0	0



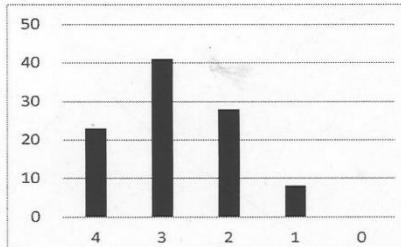
17 ご家庭手はお子さんの家庭学習や学用品の準備等で見届けや確認をしている。

肯定的回答65.0%

前期比-5.8%

R7後期 R7前期 (%)

4	23	28
3	41	42
2	28	26
1	8	4
0	0	0



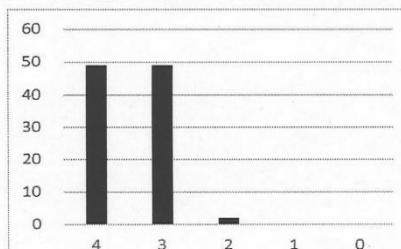
19 ご家庭ではお子さんのよさや頑張りを褒めたり、認めたりしている。

肯定的回答97.8%

前期比3.1%

R7後期 R7前期 (%)

4	49	43
3	49	51
2	2	6
1	0	0
0	0	0



○お子様とふれあいをもってくださったり、よさを認めてくださったりしている保護者様が95%を越えています。回答率も上がった中で、このような結果がでることは、多くの家庭でお子様と望ましい関わり方をしていただいていることが分かります。

○学校に関する項目の多くは肯定的な回答が80%を越えていました。中でも、学校安全や学校公開については90%以上が肯定的な回答でした。今後も子どもたちの安全を守り、「開かれた学校」を目指していきます。

○「認め合い」「自分で考え」「チャレンジする」という三つの合言葉で学校経営を進めてきました。中でも「認め合い」については肯定的な回答が91.9%と一番肯定的な回答が高く、子どもたちの結果とも合致しています。今後も多様な他者を認め合えるような教育活動を進めています。

●「いじめの未然防止や早期対応」については、肯定的回答が78.4%と7月と比べて低くなりました。また、「分からない」という回答も16%と多いです。このことを全職員で共有し、来年度は「いじめの未然防止」の取組を学校の重点の一つとしていきます。

●学校の項目については「分からない」という回答の割合が高くなりました。また、「地域どとのように連携しているかよく分からない」というご意見もありました。ホームページによる情報発信や学校報保護者の皆様との対話を大切にしていきます。また、学校運営協議会を中心に地域学校の協働活動が今年度さらに活発になっています。その状況をお知らせして理解を図っていきたいです。

【自由記述について】

※文を省略してある場合があります。ご了承ください。 ※さらに詳しいことをお聞きになりた場合は学校までご連絡ください。

<学校の教育活動に対する感謝や肯定的なご意見>

○この1年間で子供が大きく成長し、最高学年として、また中学校へ向けての意識づけや指導をしっかりととして頂いているように感じます。ありがとうございました。

○お世話になっております。毎日通えているのは先生方の見守りと、ご指導あってこそだと感謝しております。ホームページには地域の活動や、学校内の取り組みの内容など掲載してくださるので楽しみです。卒業まで残りわずかですが、宜しくお願ひします。

○夏休みの作品を学校以外にも展示してもらえる場所を探したり、音楽祭の指揮者に選出してもらったりしたことが自信になっているようで、様々なことに挑戦できるようになりました。一人一人の姿を丁寧に見てくださっていることに感謝しています。

○いつも大変お世話になり、ありがとうございます。感謝しています。

○学習面は自ら進んでやろうとはあまりしないですが、「宿題やりなよ」って声かけるとしぶしぶやっています。先生が、宿題をやりやすいように工夫してくれているのでとても助かっています。

○今のご担任の先生には子供の話、理由を聴いて頂けて大変たすかっています。何事にも理由があると思うので問題発生後の理由や改善に繋がると良いと常々思っています。また自分の子供が正論を盾に極論に向かう事があるので、そうはいっても日常での妥当性や相手はどう思ったかを考えるための時間などあるとありがたいです。

→肯定的なご意見や感謝のお言葉、本当にありがとうございます。こうした声を励みにして職員一同、さらに頑張って子どもたちと向き合っていきます。上記のご意見にもあるようにお子様やご家庭での困り感を共有していくことが、お子様の成長のためにとても有効です。ぜひ、気になる点がありましたらお気軽にご連絡いただければ幸いです。

<学校に対するご批判やご要望>

《家庭学習について》

○授業や宿題の量など、学年や職員会などの会議等で確認をしていただき、児童の実態と授業で身に付けさせるべき内容が学習内容や宿題の内容や量が見合っているのかを共有していただきたいです。

→授業の進み具合や家庭学習の分量など、単学級が増えたことで足並みが揃わないということがないように学年ブロックや教務主任と連携を密にして、妥当なものであるかを確認していくよう心がけます。お気づきの点があれば、教えていただけると幸いです。

○低学年では計算ドリルがなくて、宿題がプリントになり、紙削減が全然できていないと思います。従来通り、ケドをノートにやる、というやり方の方が紙の無駄遣いにならず、良かったと思います。正直終わった宿題のプリントのゴミの量が増えました。

→今年度は算数について計算ドリルをやめタブレット端末のA I ドリルを家庭学習の課題としました。その結果、低学年ではプリントでの家庭学習が増えてしまうことになりました。家庭学習の在り方について現在、学校としても見直しを行っています。こうしたご意見も大いに参考にさせていただきます。

«持ち物について»

○今年度に限ったことではないですが、持ち物が唐突なことがあるので、特に低学年は家庭での見届けがこのアンケートでも求められています。親が事前に準備をしておかないと活動が充実しないものもあるため、見通しをもって、目に見える形でお知らせをしていただきたいです。

→図工や生活科などで普段とちがう持ち物がある場合は、月始めに出す学年通信や 1 年生の場合は毎週出される学年通信でお伝えするように努めています。それ以外で、唐突な持ち物がある場合は、早めにご家庭に知らせるよう共通理解を図ります。

○購入するものが多すぎる。

→物価も上がっている中、副教材についてはできるだけ安価で使いやすいものをという視点で選んでおります。校内の教材選定委員会でも本当に必要かどうかを選び、購入したものは有効に使うように努めています。何卒、ご理解をお願いします。

«ICT 活用について»

○デジタル活用ばかりが必ずしも良いとは限らない（親の目が届きにくくなる、学校での学習状況が把握できない）ので、適度な活用をお願いしたい。

→先述したA I ドリルを活用した家庭学習の在り方の見直しも含めて、よりよいタブレット端末の活用の仕方を検討していくとともに、今後のデジタル化される世の中で必ず必要となるデジタルシチズンシップ教育を充実させていきます。

○年の離れた兄がいるので、ゲームやタブレットの時間制限を設定するのか難しいです。

→2 月には学級、学年懇談会を予定しています。ぜひ、それぞれのご家庭での子育ての困り感を共有していかれるとよいです。また、PTA とも連携し、情報モラル教育を親子で考える場を設定していきたいです。

«いじめについて»

○一部学年で長くおきているいじめ問題の話は親同士のつながりで他学年の我が家にも伝わっています。学校の働きかけだけではどうにもならない部分が大きいと感じています。大人から見えていなければ、いじめは無いものになります。そして、見ないふりをしている親もいると聞いています。

→上記の件について具体的なことが分かりかねますが、学校としては、いじめの見逃しを 0 にするべく、早期対応とご家庭との連携を大切にしています。さらに来年度は、いじめの未然防止を重点として、お子様やご家庭とともに「いじめのない学校に向けて」考えていきたいです。

«挨拶について»

○「進んで挨拶」は、一応、親としては少しずつできるようになっていると感じてはいます。ただ、本人はまだ自信がないようで、出来ていないと感じていますし、私のいないところではどうか分からぬので「やや不十分」にしました。私が、息子に対して挨拶が少しできるようになったと感じているのは、登校班での見守りの時、小さい声ながらも校長先生に自ら挨拶できるようになった点です。良いことであると思い、褒めています。

○挨拶をもう少し頑張ってほしいなど感じています

→「進んで挨拶できる子」は毎年、課題として浮かび上がります。しかしながら、ここ数年の挨拶の様子と比べるとかなり良くなっていると感じます。朝の登校時も気持ちのよい挨拶ができる子が多いです。地域の方からも「挨拶を自分からできる子が多く嬉しい」という声を聞きます。こうした姿を価値づけ、さらに全体へと広げる取組を来年度も継続していきます。

«地域との連携について»

○学校が地域の方とどんな形でつながっているのか、保護者からだと少し分かりにくいかなあと感じています。

○学校と地域で連携してどんな活動をしているのかあまり把握できていない。

→昨年度より学校運営協議会がつくられ、これまでに行われてきた地域と学校の協働的な活動はさらに活発になりました。その様子については、HP や学校報でお知らせをしています。さらに保護者の皆様が学校と地域とのつながりの様子を知っていただける手立てを工夫していきます。

«お手伝いについて»

○手伝いを決めてやってくれることもありますが、毎日続けてやることの難しさを感じています。

→お手伝いについては、ご家庭でのお子さまの様子の質問項目でも肯定的な回答の割合が高くありません。習い事や地域クラブに積極的に参加していると下校後も忙しい子もあり、しょうがないところもあると思います。PTA の家庭教育学級の話題にするなど、PTA にもはたらきかけをしていきます。